

Cisco ThreatGridアプライアンスのSSHクライアントの設定

内容

[概要](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[PuTTY](#)

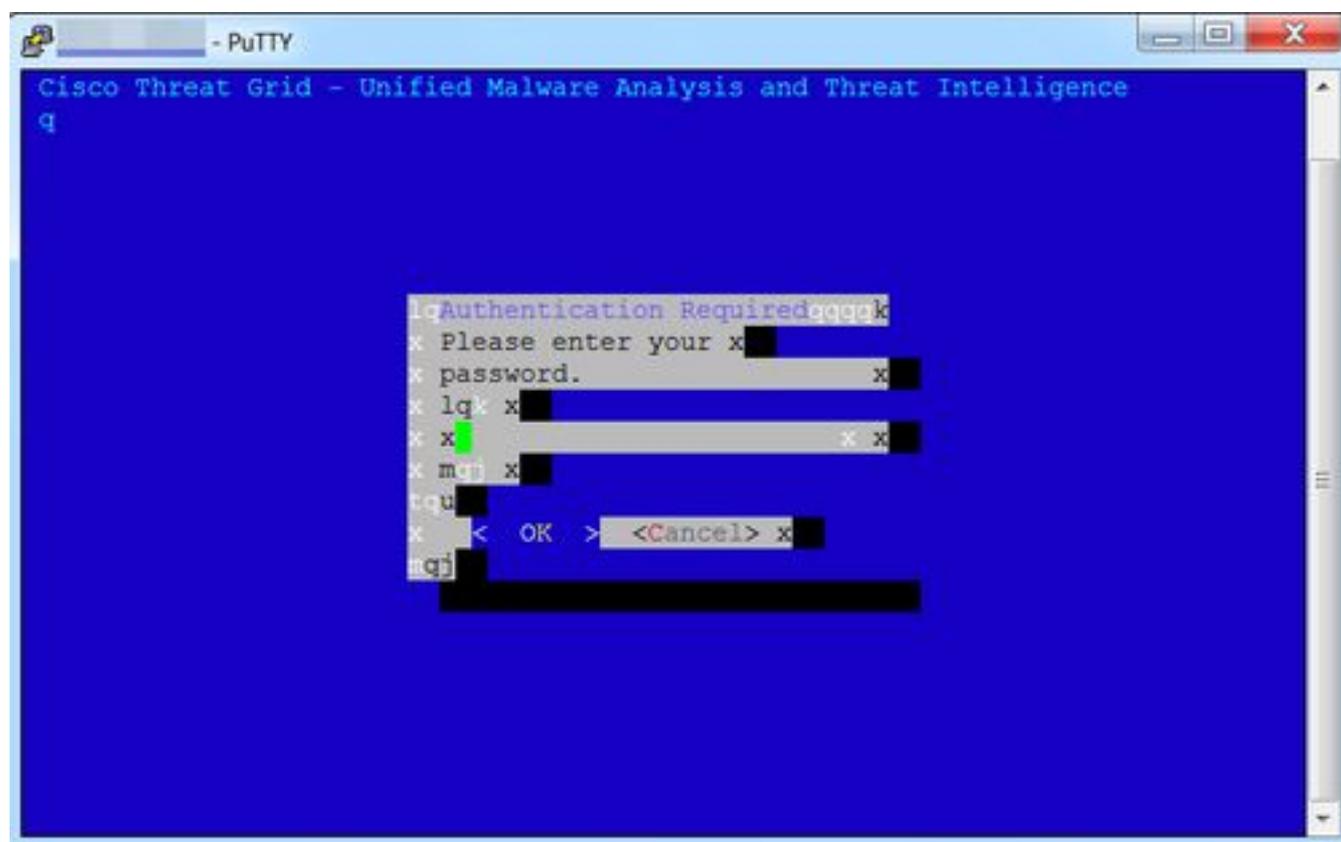
[SecureCRT](#)

概要

このドキュメントでは、SSHを介してCisco ThreatGridアプライアンスと適切に動作するように異なるSSHクライアントを設定する方法について説明します。

問題

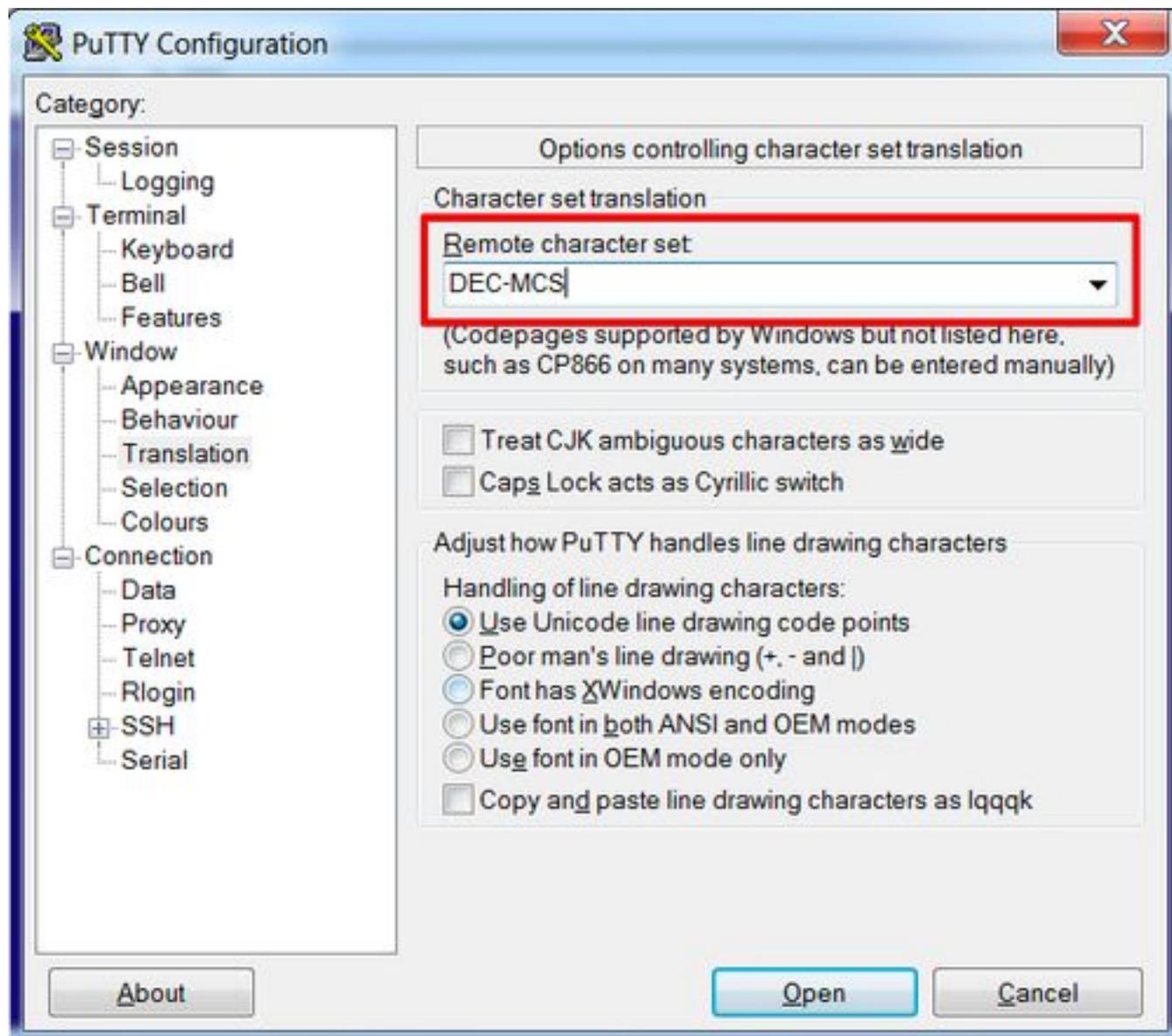
Cisco ThreatGridアプライアンスへの接続時に、SSHクライアントに誤った疑似グラフィックスが表示される。



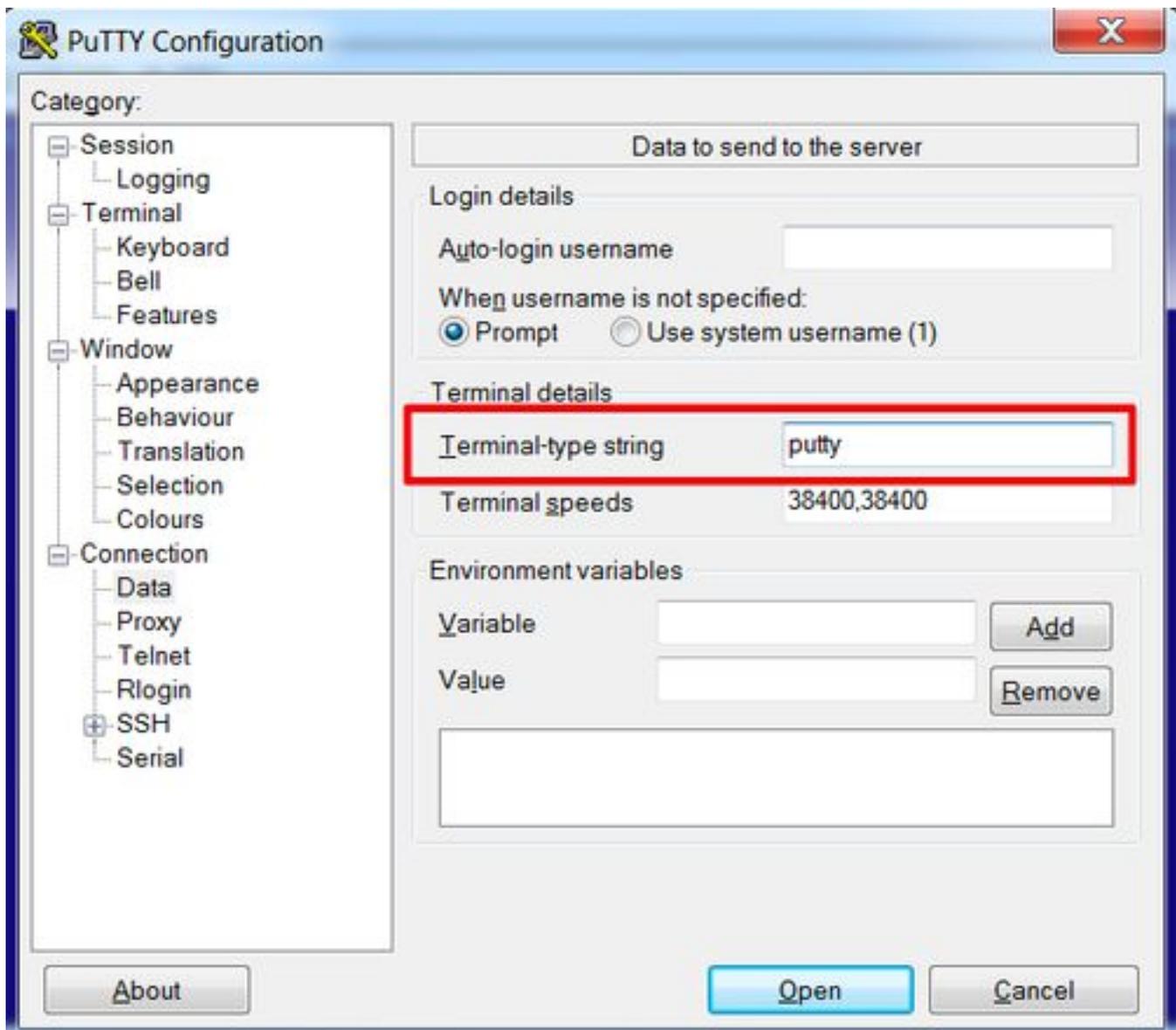
解決方法

PuTTY

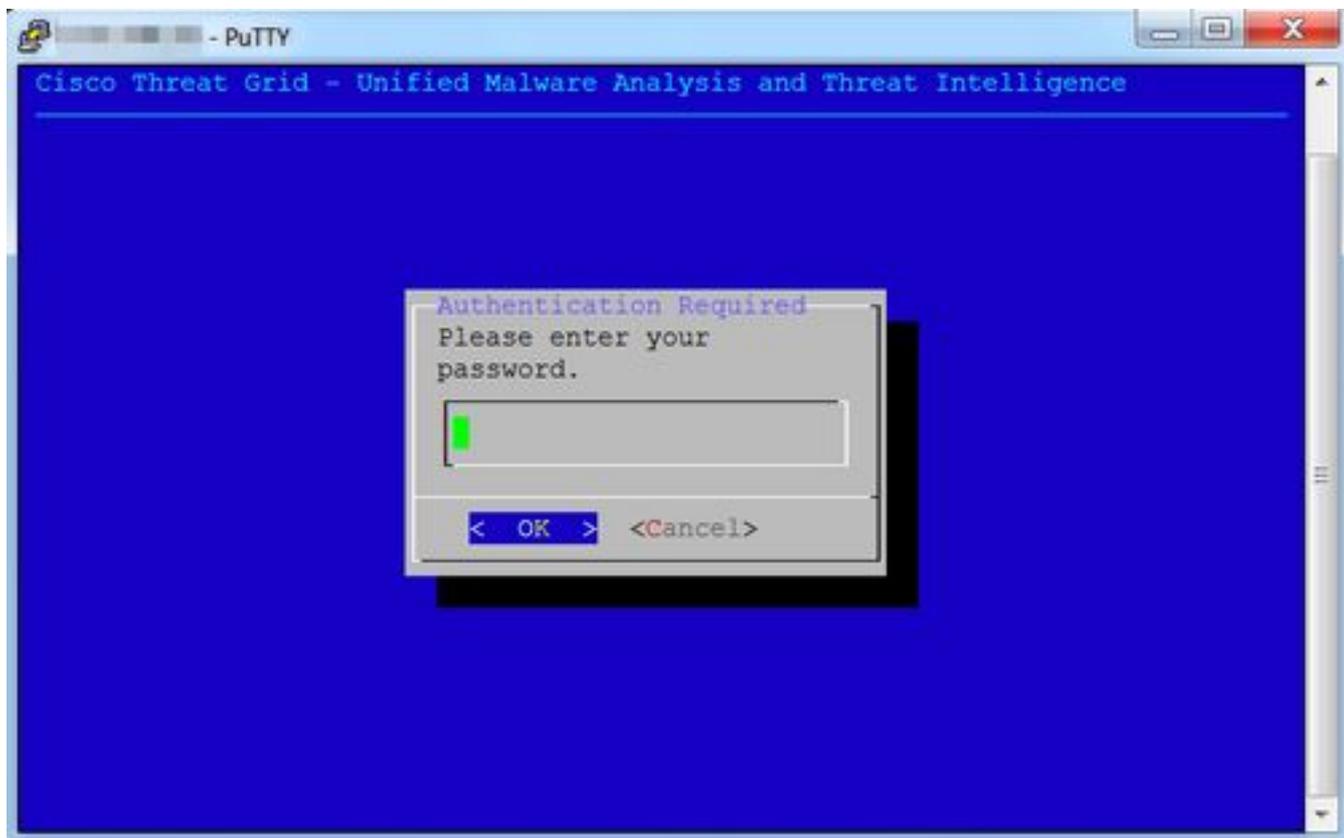
ステップ1 : 図に示すように、[PuTTY Configuration] -> [Window] -> [Translation]の下の[Remote character set]として[DEC-MCS]を選択します。



ステップ2 : 図に示すように、[PuTTY Configuration] -> [Connection] -> [Data] の下に、[Terminal-type string] としてputtyを入力します。

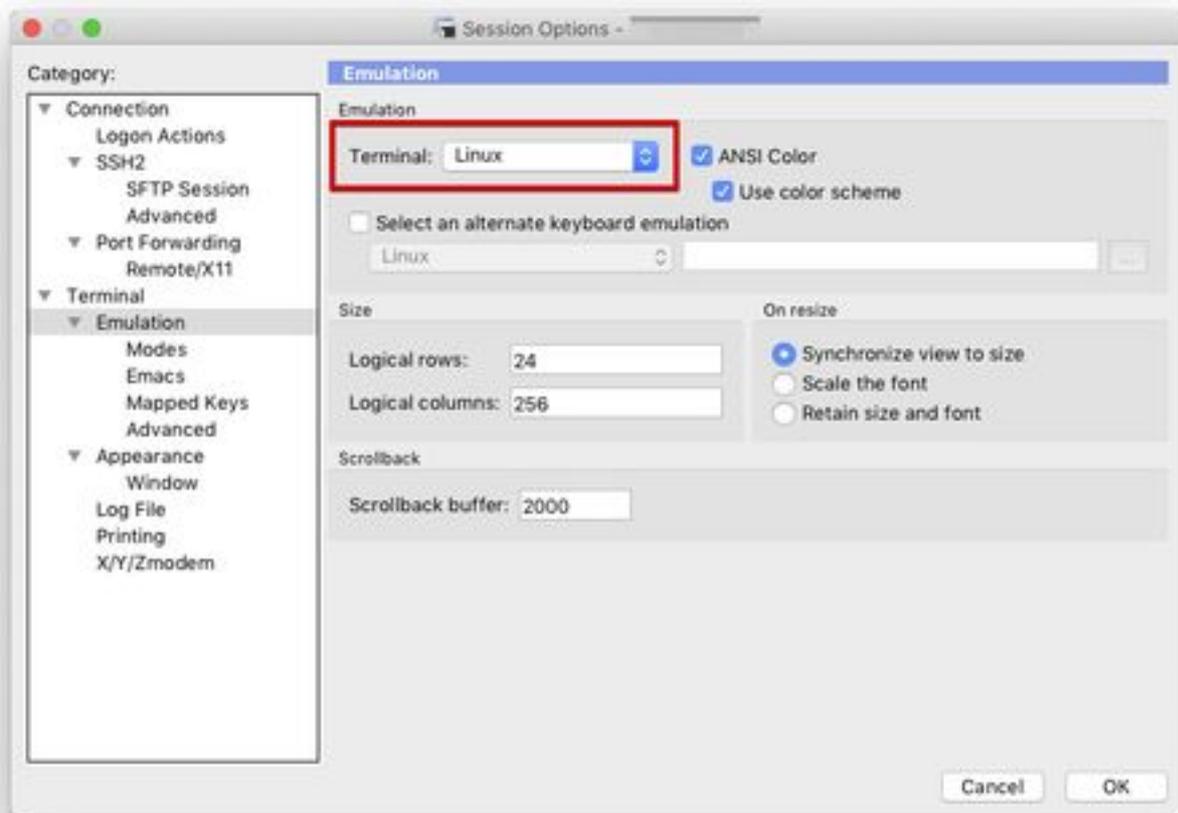


ステップ3 : 設定したセッションを開きます。



SecureCRT

ステップ1：図に示すように、[Session Options] -> [Terminal] -> [Emulation]で[Terminal]として[Linux]を選択します。



ステップ2 : 設定したセッションを開きます。

